

基金の概要

ほっかいどう未来チャレンジ基金(みらチャレ基金)は、道内外の企業や篤志家の皆様からのご寄附もいただきながら、官民挙げて北海道に貢献する意欲のある若者の海外での挑戦を応援するため、2016年12月に創設された基金です。



※応援パートナー:基金に対する寄附やタイアップ事業の実施により様々なご支援・ご協力をいただいている企業・団体・個人の皆様のこと
 ※応援サポーター:基金事業のPRにご協力いただいている企業・団体の皆様のこと

4つのコースで若者の海外留学を支援

みらチャレ基金では、学生留学、スポーツ、文化芸術、未来の匠の4コースを設けて、北海道のブランド力の発信や新たな価値の創造に取り組み、将来のグローバルリーダーとして「輝きつづける北海道」の実現に貢献する意欲を持つ人材を募集し、選考された若者の海外留学の資金を助成しています。

※各コースの支援例、支援実績は下記に掲載

基金にご協力いただいているパートナーズリーダーの方々 (五十音順)

パートナーズリーダーとは
 応援パートナーの代表格として、海外挑戦を目指す若者の選考や社行会、報告会等における激励・助言などを行い、若者たちの学びや成長を支え、応援していただく方々に、応援パートナーズリーダーとしてご就任いただいています。

	株式会社いただきますカンパニー 代表取締役 井田 美美子 氏		株式会社アミノアップ 代表取締役会長 小砂 憲一 氏		株式会社セコマ 代表取締役会長 丸谷 智保 氏
	クリプトン・フューチャー・メディア 株式会社 代表取締役 伊藤 博之 氏		株式会社すし善 代表取締役 嶋宮 勳 氏		ケンブリッジ大学 上席外交フェロー 山中 輝子 氏
	株式会社日立製作所 名誉会長 川村 隆之 氏		ワインアンドワインカルチャー 株式会社 代表取締役社長 田辺 由美 氏		
	北海道ふるさと応援大使 岸本 純幸 氏		一般財団法人 北海道河川財団 会長 丹保 憲仁 氏		
	公益社団法人 北海道観光振興機構 会長 小磯 修二 氏		株式会社INDETAIL 代表取締役 坪井 大輔 氏		

学生留学コース

北海道の特徴や強みを活かし、地域の課題解決につながる分野での海外留学をサポート



ソフトウェア開発を学び、札幌を世界のデジタル観光都市にする

【支援例】北海道大学 修士2年 有働 篤人さん

【留学先等】フィンランド 2019年9月～(9ヶ月間)

【留学先での活動】北海道経済を支えるような新たなゲームコンテンツ産業を創出するため、先進的なゲーム制作を学ぶとともに、北海道をデジタルコンテンツによって発展させるための端緒を掴む。

【将来展望】クリエイターが協力してゲームを作るイベントに運営として関わり続けるとともに、現在は札幌のみで行っているイベントを道内に広める方策を考え、北海道に新たな観光資源を創出する。

支援実績

- 第1期生 5名(スマホアプリ開発、ハラル食の市場調査など)
- 第2期生 4名(木造建築技術習得、農産物輸出入の可能性探求など)
- 第3期生 4名(有機農業研究、アドベンチャーツーリズムなど)

スポーツコース

世界の舞台上で活躍できるアスリートの育成を目指す若手指導者を支援



最新のスポーツ医学の知識、最先端の治療・リハビリ技術、トレーニング方法の習得

【支援例】向井原 洋平さん

【留学先等】アメリカ 2019年7月～(12ヶ月間)

【留学先での活動】科学研究に基づいたアスレティックトレーナーとしての知識や技術を深めるとともに、プロ・学生アスリートへの実務経験を積む。

【将来展望】北海道から夏季、冬季の両競技において世界的に活躍するアスリートが輩出される環境が北海道のスポーツ界に醸成されるよう、各競技団体の幅広い世代のアスリートや指導者の方々と関わり、スポーツを通じて北海道の発展に貢献する。

支援実績

- 第1期生 3名(障がい者スポーツ、体操競技、ラグビー)
- 第2期生 2名(ラグビー、子ども向けボール競技)
- 第3期生 1名(アスレティックトレーナー)

文化芸術コース

音楽、舞踊、アートなどでの国際的な活躍を目指す若手アーティストを支援



リスト音楽院ノンディグリープログラムへの参加

【支援例】清水 柚衣さん

【留学先等】ハンガリー 2019年9月～(10ヶ月間)

【留学先での活動】演奏活動を通して音楽に溢れた北海道を創るとともに、後進の育成や北海道の音楽環境、音楽レベル向上に貢献するため、世界的に有名なピアニストのレッスンを受講する。

【将来展望】Kitaraで行われるリスト音楽院の教授によるレッスンに通訳として参加し、教授陣の音楽を北海道の若い音楽家たちに伝える。また、後進の育成に尽力し、北海道の音楽環境や音楽レベルの向上に貢献する。

支援実績

- 第1期生 1名(ダンス)
- 第2期生 1名(家具・空間デザイン)
- 第3期生 1名(ピアノ)

未来の匠コース

料理、製菓、木工、服飾、皮革製品など「つくる」で世界を目指す若手職人を支援



北海道ブランドのワインを確立するため、ドイツで醸造技術を学ぶ

【支援例】鹿野 皓己さん

【留学先等】ドイツ 2019年9月～(6ヶ月間)

【留学先での活動】道産ワインを世界に流通するブランドとして確立させ、北海道をワインの銘醸地にすることを目指し、ドイツでワイン醸造の最先端技術を学ぶ。

【将来展望】習得した醸造技術や知識を還元することで、より高品質なワインを生産し、道産ワインのブランド力向上に貢献する。

支援実績

- 第1期生 1名(フランス料理)
- 第2期生 2名(イタリア料理、ワイン用ブドウ栽培)
- 第3期生 1名(ワイン醸造技術)